

今月のひと信

後悔しない「冷蔵庫」の選び方

毎日の食生活を支える冷蔵庫。だからこそ、わが家にぴったりの「台」を選ぶことが大切です。そのためのポイントをご紹介します！

●家族に最適な容量を

最も大切なのは大きさ(容量)です。よく使われる計算式が「70L×家族の人数+常備品分100L+予備分70L」。たとえば4人家族の場合は70L×4+100L+70L=450Lと、450Lの冷蔵庫が最適ということに。将来の家族構成や子供の成長を見越して検討することも大切です。

●設置場所に合わせたサイズを
設置スペースの幅・奥行き・高さを測り、そのスペース内に「冷蔵庫のサイズ+放熱に必要な隙間」が収まるものを選びましょう。放熱に必要な隙間はカタログに明記されていますので、事前に確認することを忘れなく。

●省エネ性能の高いモデルを

年中無休で動いている冷蔵庫こそ省エネ性能にこだわりたい。千エックするのは「省エネ基準達成率」と「年間消費電力量」。前者はパーセンテージが高いほど、後者は数値が低いほど省エネ性能が優れています。

最近ではAIが家庭の使い方を学習して自動で省エネ運転してくれるり、節電レベルを★の数で知らせてくれる冷蔵庫も発売されています。買い替えを検討の際は、当店までお気軽にご相談ください！

設置スペース確認

最適な容量の目安

常備品分 予備分
450L = 70L×4人 + 100L + 70L

4人家族の場合



省エネ性能

目標年度2021年度
省エネ基準達成率 101%
年間消費電力量 330Wh/年

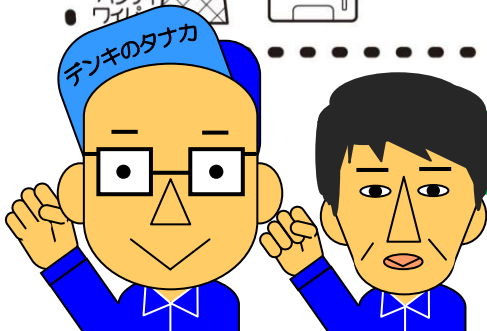
今月のアドバイス

冬の部屋干しは結露にご用心



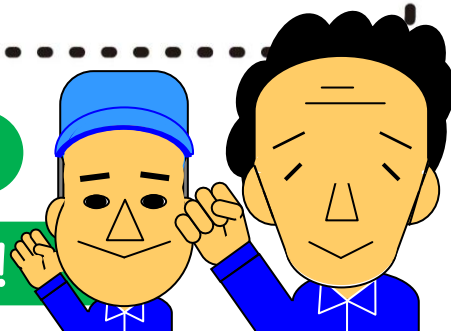
寒い時期の洗濯物は、外より室内の方が効率よく乾くことをご存知ですか？ただし、気をつけたいのがお部屋の結露。真冬の部屋干しは、結露対策をしっかり行いましょう。対策その1はこまめな換気。寒くて窓を開けられない日は、換気扇を回すだけでも効果的です。その2はエ

コンや扇風機。室内の空気を循環させることで結露の発生を抑えます。その3は除湿機。部屋干しで上がった湿度を効率よく下げてくれます。万一結露が発生してしまった際は、早めに水滴を除去することが大切。結露専用のハンディワイパーなどを使えば拭き取りも簡単です。



お困りごとがございましたら

お気軽にご連絡ください！



☎ 03-3620-5858